CS-X060

SPEAKER SYSTEM
スピーカーシステム

業務用製品

据付・取扱説明書

左

右

このたびはパイオニアの製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。お使いになる前にこの取扱説明書をお読みください。特に「ご使用の前に」は必ずお読みください。取扱説明書は後々お役に立つこともありますので「保証書」と一緒に保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。

⃠ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。

❗ 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。

ご使用の前に

「据付工事」について

- ⃠ 本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。
- ❗ なお、据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

D41-6-1-3_A1_Ja

❗ このスピーカーシステムのインピーダンスは 8 Ω です。負荷インピーダンスが 8 Ω対応のアンプ（スピーカー出力端子に 8 Ω適合の表示があるもの）に接続してお使いください。

⚠ スピーカーを過大入力による破損から守るため、下記の注意事項をお守りください。

- 許容入力以上を入力しない。
- オーディオシステムやそれを構成している製品（CD プレーヤー、チューナーなど）の接続、電源の入切は、アンプの電源を切ってから行ってください。アンプの電源が入っている状態でこの操作を行うと、本機の高音域周波数のスピーカーユニットが損傷する可能性があります。
- グラフィックイコライザーで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。
- 小出力アンプで無理に大きな音を出さない（アンプの高調波歪が増え、スピーカーを破損する可能性があります）。

⚠ 本機はブラウン管テレビとの近接使用ができませんのでブラウン管テレビから離してご使用ください。また、磁気に影響しやすい機器（フロッピーディスク、磁気カード、磁気テープなど）は本機から離してお使いください。近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、相互作用によりブラウン管テレビに色むらを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

⚠ 警告

[設置]

- 取り付けなどに不具合があると落下などの事故につながり大変危険です。スピーカーの取り付け・取り外しは専門業者へ依頼してください。
- 小さな部品は幼児の手の届くところに置かないでください。万一飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
- テレビ、オーディオ機器などに本機を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
- 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。木材や塗装の収縮によるエンクロージャーの変形、変色およびスピーカーが故障する原因になります。

  人が不快に感じる環境は、スピーカーにとっても同じです。快適な環境でご使用していただくことにより、本来の性能を十分に発揮できます。

  ご使用場所の環境は以下を目安に、冷暖房装置および加湿器や除湿機などの使用をお勧めします。

  温度：15 ℃～ 25 ℃

  湿度：35 %～ 65 %（冬期）/40 %～ 70 %（夏期）
  - クーラーやストーブなどで、お部屋を急激に冷やしたり暖めたりすると、お部屋が乾燥しすぎることがあるのでご注意ください。
  - 外気の影響を受けやすい窓際などでは、結露する恐れがありますのでご注意ください。

⃠ 禁止

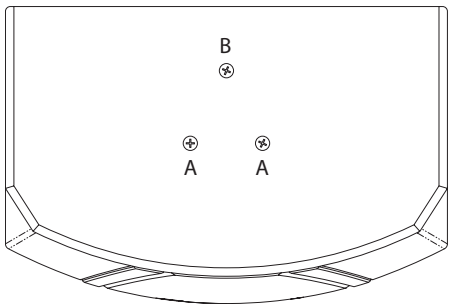
[使用方法]

- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、故障や火災の原因となることがあります。
- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。
- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。
- 本機には自動復帰型のスピーカー保護装置が内蔵されています。過大な信号によってスピーカーから高音が出なくなった場合は、アンプのボリュームを下げてしばらくお待ちください。保護装置は自動的に解除されます。
- 本機のグリルは、取り外すことができません。無理に外そうとするとグリル破損の原因となることがありますので、おやめください。

設置について

本機には、上面に金具取付用のネジが 3 本取り付けられています。このネジを使用して、市販の「取付金具」を取り付けることができます。

その場合、「A」の 2 本のネジには、市販の「取付金具」を取り付けてください。「B」のネジには、十分な強度のある「落下防止ワイヤー」を必ず取り付けてください。



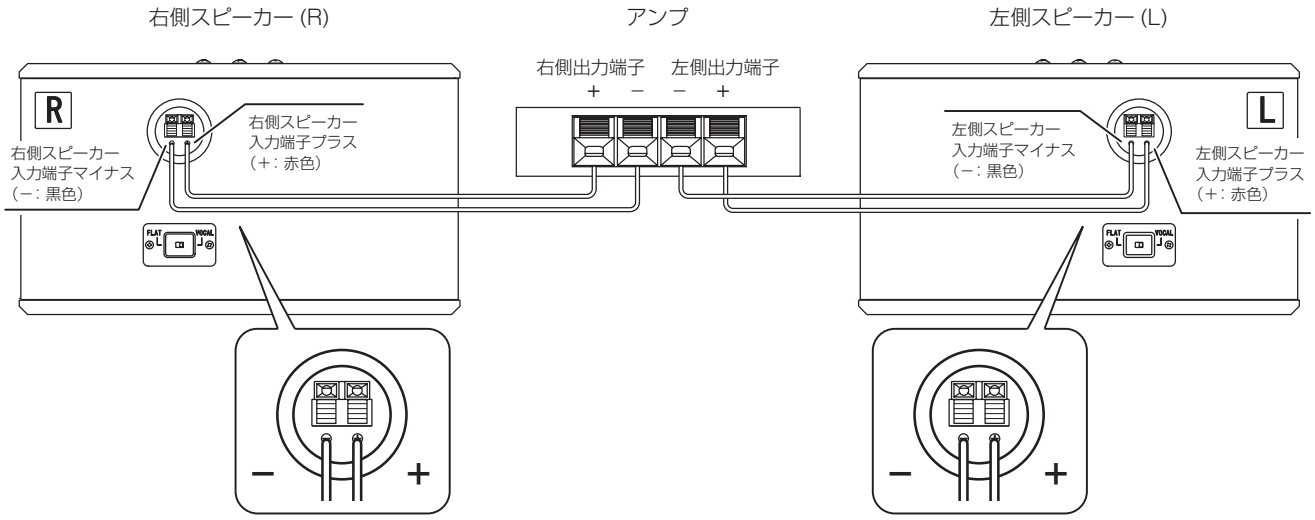
⚠ 警告

- 壁や天井に取り付ける場合は、事前に壁や天井などに、本機の重量に十分耐える取り付け強度があることを確認してください。強度などが不明の場合は専門業者にご相談ください。本機が落下すると大けがをすることがあり、大変危険です。

⚠ 警告

- 市販の「取付金具」を使用する際は、本機の重量に十分耐えられるかご確認ください。また、本書の「ご使用の前に」および取付金具の取扱説明書をよくお読みください。本機が落下すると大けがをすることがあり、大変危険です。
- 天井や壁の材質に適したねじを使用して、安定した場所に取り付け金具をねじで固定してください。
- 取付後は、必ず安全性を確認してください。また、その後も、定期的に安全性を確認してください。
- スピーカーに市販の「取付金具」を固定する場合は、本機に取り付けてあるネジ 2 本を使用してください。
  「取付金具」は十分な強度を持ったものをご用意ください。本機に固定される「 取付金具 」は、ネジの締め付け部分の厚さが 10 mm 以下のものを必ず使用して、ネジは確実に取り付けてください。10 mm を超えるものを使用するとネジが十分に締まらず、スピーカーの落下・事故の原因となります。
- 「落下防止ワイヤー」は十分な強度のある場所へ取り付けてください。取り付け部分の強度が不足していると、落下事故の原因となります。
  「落下防止ワイヤー」と「落下防止ワイヤー」を天井や壁に固定するためのネジは付属しておりません。別途ご用意ください。
- 棚などに本機を置く場合、振動でスピーカーが動き、落下すると、けがや事故の原因となります。すべり落ちてこないような加工を棚などに施してください。

接続



- 接続時は、すべての機器の電源を OFF にしてください。
- アンプの出力端子とスピーカーの入力端子の極性（+、−）が正しく接続されているか確認してください。間違ってつないだ場合、正常なステレオ効果が得られなくなります。
- 端子に接続したあとコードを軽く引いて、コードの先端が端子へ確実に接続されていることを確かめてください。不完全な接続は、音がとぎれたり、雑音が出たりする原因となります。

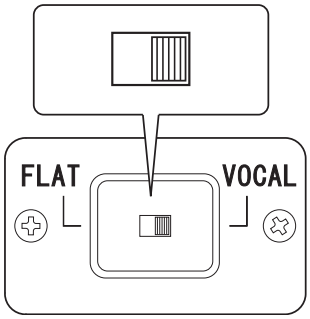
日本語

音声設定について

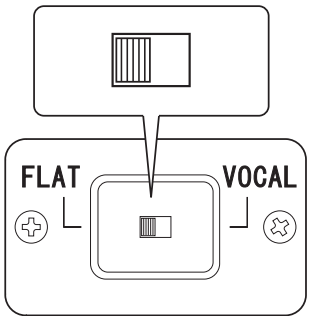
音質切替スイッチについて

本機は、VOCAL(ボーカル) または FLAT（フラット）の 2 つのタイプの音質が選べます。
設置の際に、お客様の好みに合わせて音質を切り替えてご使用ください。

VOCAL：クリアでつやのあるボーカル音が楽しめます。
工場出荷時は **VOCAL** に設定されています。



FLAT：落ち着きのあるバランスのとれたサウンドが楽しめます。



- スピーカーを設置される場所の特性により、高音が強調されすぎる場合には、FLAT を選択してください。
- 切替スイッチは、スピーカーシステムの裏側にあります。

⚠ ご注意

- スイッチのポジションは左右のスピーカーで必ず同じ設定にしてください。左右のスピーカーで異なった設定にすると、音質が大きく損なわれます。

キャビネットのお手入れ

- 通常は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、水で 5 ～ 6 倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに付属の注意事項をよくお読みください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への思いやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞にはとくに気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたり、ヘッドホンで聴くのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

K021_A2_Ja

仕様

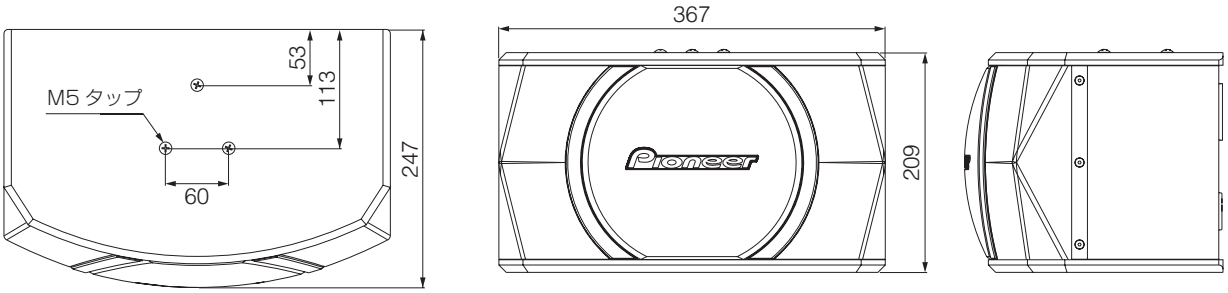
CS-X060

型式.....位相反転式ブックシェルフ型
2ウェイ3ユニットスピーカーシステム
　低音用（ウーファー）.....16.5 cm コーン型 × 1
　高音用（トゥイーター）..... 7.7 cm コーン型 × 2
インピーダンス..... 8Ω
再生周波数帯域.....50 Hz ～ 20 kHz
出力音圧レベル.....88 dB
クロスオーバー周波数.....1.6 kHz
最大入力 (JEITA).....200 W
質量.....6.4 kg（1 個）
付属品..... 据付・取扱説明書（本書）、保証書

- 本製品は2個入り（L・R）梱包です。
- 本機には、金具取付用ネジ（M5 × 40 mm、3 本）が取り付けられています。
- 上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

製品寸法図

CS-X060（単位：mm）



保証とアフターサービス

保証書（別添）について

保証書は必ず「取扱店名・購入日」などの記入を確かめて取扱店から受け取り、内容をよく読んで大切に保存してください。

保証期間は、取扱説明書および本体貼付ラベル等の注意に従った使用で、購入日から 1 年間です。

ご注意

- 「ご使用の前に」をよくお読みのうえ、正しくご使用になることをお勧めいたします (2 ページ)。
- **次のような場合には、保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。**
  ー 本機を改造して使用した場合、不正使用、使用上の誤りの場合または他社製品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。
- **故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失 (逸失利益) は、保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。**

補修用性能部品の保有期間 / 修理対応期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後 8 年間保有しています。なお、修理対応期間は、ご購入日より原則 8 年とさせていただきます。

修理を依頼されるとき

ご注意

- 故障内容によっては、製品全体を取り外すことが必要となります。その場合には、設置業者に依頼しなければサービスを行えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

連絡いただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：スピーカーシステム
- 型番：CS-X060
- お買い求め日
- 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）：「ウーファーから音が出ないなど」
- 訪問ご希望日
- 訪問先までの道順と目標（建物、公園など付近の目印）

保証期間中は

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。アフターサービス連絡先または本機の取扱店にご連絡ください。

保証期間が過ぎているときは

アフターサービス連絡先または本機の取扱店にご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

＜各窓口へのお問い合わせの時のご注意＞
「0120」で始まるフリーコールおよびフリーコールは、携帯電話・PHS・一部のＩＰ電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・ＩＰ電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品　フリーコール 0120−944−222　一般電話　044−572−8102

■ファックス　044−572−8103

■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/
※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

修理窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　フリーコール 0120−5（ｺﾞｰﾊﾟｲｵﾆｱ）−81028　一般電話　044−572−8100

■ファックス　フリーコール 0120−5−81029

■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/repair/
※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　フリーコール 0120−5−81095　一般電話　044−572−8107

■ファックス　フリーコール 0120−5−81096

平成25年6月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.054

製品に関する情報のご案内

http://pioneer.jp/biz/　左記ホームページに、最新の「取扱説明書」を掲載しております。こちらもあわせてご覧ください。

この据付・取扱説明書は環境に配慮して、パルプの使用量を、2005年度製品より40 %削減しています。

ⓒ 2013パイオニア株式会社　禁無断転載

パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号　<DRA1481-A>